

会 議 録

会議名	辰野町文化財保護審議会（第1回）
開催日時	令和3年6月24日（木） 午後1時30分～午後3時30分
場所	町民会館 104号学習室
出席者	13名中 13名（審議委員9名、事務局4名）

会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 委員任命書交付 3. 教育長あいさつ 4. 会長の選任について 5. 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 文化財保護事業 事業計画および経過報告について (2) 文化財指定候補について (3) 『辰野町資料』の刊行計画について (4) 文化財パトロールについて (5) その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県宝 刀 の所有者移転について ・ 御陵塚とサワラ剪定完了について ・ 泉水のフジ伐採要望について 6. その他 7. 閉会
------	---

会議結果	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 委員任命書交付 3. 教育長あいさつ 4. 会長の選任について 会長：三浦 孝美 職務代理者：三輪 憲昭 5. 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 文化財保護事業 経過報告 事業計画について <ol style="list-style-type: none"> ① 文化財保護審議会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 【中止】 文化財パトロール ・ 11月 『辰野町資料』122号発行 ・ 11月 県文化財保護研修会 ・ 3月 『辰野町資料』123号発行 ・ 3月 文化財保護審議会（第2回） ② 文化財保護活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ 4月11日 【中止】 油屋保存会総会・清掃 ・ 5月9日 【中止】 油屋清掃作業 ・ 5月13日 【中止】 十一面観音拝観 ・ 5月24日 【中止】 小野宿市協力 ・ 6月2日 シダレグリ保存管理委員会 ・ 6月11日 【中止】 十一面観音拝観 ・ 6月13日 油屋清掃作業 ・ 7月11日 油屋清掃作業 ・ 7月19日 【中止】 油屋見学 ・ 8月8日 油屋清掃作業 ・ 8月3日 新任教職員研修 ・ 8月4日 新任教職員研修 ・ 8月11日 県文化財パトロール ・ 9月4日 樹木診断 ・ 9月12日 油屋清掃作業 <li style="text-align: center;">~~~~~ ・ 11月15日 小野宿町並み講演会 ・ 12月 矢彦神社修繕竣工 ・ 1月26日 文化財防火デー ③ 小野宿問屋保存会
------	--

- ・ 4月11日 全員作業・総会
- ・ 4月12日 【中止】春季特別公開
- ・ 5月10日 全員作業【中止】定例公開
- ・ 5月24日 【中止】小野宿市協力
- 6月より、月1回の定例公開を再開
- ・ 7月19日 【中止】問屋見学
- ・ 8月2日 夏季特別公開・夏季公開講座
- ・ 8月3日 新任教職員研修
- ・ 8月4日 新任教職員研修
- ・ 8月17日 問屋見学
- ~~~~~
- ・ 10月7日 問屋見学
- ・ 10月22日 問屋見学
- ・ 10月 【中止】研修視察
- ・ 11月3日 秋季特別公開
- ・ 12月 冬ごもり作業
- ・ R3年3月 役員会

④辰野町石造物調査会

- ・ 5月30日 総会にて、郷土研究会への移行を承認
- ~~~~~
- ・ 11月 上伊那郷土研究会交流の集い

⑤小野のシダレグリ自生地保全友の会

- 月1回の手入れ作業（支障木・藪切り作業、外来種除去、下草刈りなど）
- ・ 4月3日 【中止】総会
- ・ 7月 【中止】研修視察
- ・ 8月3日 保護監視作業
- ~~~~~
- ・ 3月 総会

● コロナ禍の対応について

小野宿問屋の公開：現在は通常対応

長野県警戒レベル5→見学者を町内および北小野地区在住者に限定

〃 警戒レベル6→公開中止

● 本年度の主な事業について

- ・ 天然記念物再生事業
3か年計画の2年目。指定地中腹の0.5ヘクタールについて実施予定。
7月の選定委員会に諮り、秋から開始を目指す。
- ・ シダレグリ天然記念物指定100周年シンポジウム
長野県発元気づくり支援金の採択事業になった。現時点では予定通り開催の方向。
新型コロナウイルス感染拡大の場合はオンライン開催も検討。
- ・ 問屋横額修繕
「上村適所娯」の横額が経年劣化によって傷んでいるため、洗浄や穴埋め、裏打ち等の修繕を実施する。
- ・ 鉄製品修繕
堀の内遺跡から出土した鉄製品について、これまでに保存処理が済んでいなかったため傷みが進行してしまった。今回は刀子（小刀）など32点について、保存処理を実施する。県発掘調査時に保存処理が漏れていた樋口内城遺跡出土遺物1点についても合わせて。

(2) 文化財指定候補について

町指定文化財について、ここしばらく指定がなかったので検討したい。平成14年に作成した候補リストを添付するので、候補物件を絞っていただき、1年かけて調査報告書をまとめ、町指定文化財にできれば。

意見

- ・ 指定は、指定しないと無くなってしまうものがない。
- ・ 今価値があっても、将来は地域すら失われてしまう可能性もある以上、指定すれば

今後は地域の人が守っていくだろうという安易な期待はできない。それでも子どもたちに残すべきものは何か。

- ・ 調べる→これはというものを絞り込んで詳細調査→指定する という流れであればわかりやすいが、あらかじめ絞り込むのは難しいのでは。
 - ・ 町文化財保護条例に則り、事務局の諮問に応じて調査審議するのであれば、数が多すぎる。本日決定するのは難しいのでは。事務局の腹案はあるのか。
- 小野について、旧郵便局と火の見やぐらを国登録有形文化財にする計画。旧小野図書館は何も計画がないが、何とか残してもらいたく、図書館とも調整中。蚕玉神社や、小野地区センターの史料の散逸も心配。
- ・ まずは候補物件を見て、絞り込むのはどうか。まずは小野から。
- 賛成。また、リストにあるものについて、自分の地区のものは見る機会もあるため、写真を撮るなどして現状を報告することもできる。

結論 一年かけて、順次リストの物件を見て検討する。まずは小野地区から、その後も地区を決めて見てまわる。スケジュールは事務局が設定。

(3) 『辰野町資料』の刊行計画について

124号、125号の2号を刊行予定。

編集担当 124号：小澤委員

125号：三浦委員

(4) 文化財パトロールについて

指定候補物件を含めて見てまわる。（小野は別日を設定）。日程は10月以降、事務局が設定してお知らせする。

(5) その他

- 県宝 刀の所有者移転について
所有者が松本圏内の方に売却したため、文化財が町外へ移転となった。県宝なので県としては住所変更のみ。町内所在の文化財ではなくなったため、『辰野町の指定文化財』等のリストからは外した。
- 御陵塚とサワラ 剪定完了について
県内造園業者によるボランティア組織「緑の輪」の皆様による研修の一環として剪定を実施していただいた。
- 泉水のフジ 伐採要望について
新町地区の土木委員長さんから、伐採の要望があった。泉水のフジについては平成30年度にも区長さんから樹勢を心配する相談があり、樹木医に調査してもらった。また案内板の傷みがあったため新調した。これまでの経緯や、フジの木が登録されるに至った歴史的背景の資料を土木委員さんにお送りしたところ、処置を再度検討してくれるとのこと。結果的にどのような処置に決まっても教育委員会からは意見の強要はできないが、地区の方には経緯を知っていただきたい。

6. その他

7. 閉会